

花粉症

まだまだ寒い日が続きますが、温かく感じる日もあり少しずつ春の訪れを感じる季節になってきました。春は入学式に新生活、新しい気持ちでワクワク、ドキドキしている方も多いと思います。桜の開花予想のニュースを耳にするとお花見シーズンは楽しみですが、お花見が非常に辛く感じる人がいます。それは花粉症の方です。アルコールで血行が良くなり花粉を吸収しやすくなり、花粉症の人にとってはとても大変なことです。楽しい場ですが、できるだけ控えたくなるのも事実です。

アレルギー性鼻炎のメカニズムは、人間の体内に侵入してきた物質を自分の体内以外の異物と判断することで、異物を無害化しようとする反応が起こります。その結果くしゃみ鼻水、鼻詰まりなどの症状が出ます。花粉症は、同じ様に鼻に入った花粉を排除しようとする反応のことをいいます。アレルギーのある人にとっては厳しい限りですが、もともとアレルギーの素因を持っていない人は、花粉症になりません。残念ながらアレルギー素因をお持ちの人は発症するまでの期間は人によって様々ですが、毎年花粉を浴びることで体内に抗体がどんどん溜まり、あふれ出てしまう状態になると花粉症発症となります。

年々、花粉の飛散量が増えていて発症するまでの期間が早くなり、小さい子供や赤ちゃんまでもが発症するようになってきました。政府は花粉症対策として30年後の花粉発生量半減を目指すことを決めました。

具体的な対策としては①発症等対策（アレルギー免疫療法）②発生源対策（杉人工林の伐採や植え替えの推進）③飛散対策（飛散量データを民間事業者へ提供し飛散量の予測を向上する）という3つの柱だそうです。しかし現在も花粉症で悩んでいる方には30年も待つことはできません。一日も早く有効な薬、治療法、対策品が出てきてくれることを願います。



鎌野

日経平均株価に思う

日経平均株価が史上最高値を更新しましたが、日経平均株価とは日本経済新聞社が、東京証券取引所プライム市場上場銘柄から選定した225銘柄から構成される平均株価のことで、日本の株式市場の大きな動きを把握する際の代表的な指標です。

これが上がることは悪いことではありませんが、日本の企業数の99.7%は中小企業ですから、225社の大企業の株価が上がったからと言って、日本の景気が良くなるわけでもなく、我々一般市民の肌感覚では、景気が良くなった感はなく、生活は苦しくなる一方に感じられます。

それでも日本は平和であり、治安も良く、人々の生活も安定しており、近頃では海外からの旅行者によるインバウンドも好調で、余り文句を言っははいけないでしょう。

ウクライナとロシアの戦争も3年目に突入し、イスラエルのパレスチナへの侵攻も激化するばかりです。アメリカの大統領選挙も、どっちに転んでもいい結果にはなりそうもなく、世界の混迷は深まるばかりです。この様な状況に置いて、日本は頑張っている方ではないかと私は思いますが、いずれにしろ、明るい未来のビジョンが得られないであろう、今の若者には同情します。

私も今年、還暦を迎えて、終活を意識しなければならぬ年になりました。

今年一年のキャッチフレーズは、もちろん「ヒデキ、還暦一！」で行こうと思います。

英樹



配り

第297便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室

TEL (0550) 87-0048

FAX (0550) 87-1237

〒412-0035 御殿場市中山518番地

楽あれば苦ありと歩む道程は星の尾の如く儚きものよ
ねがみともみ



おきに入りの晴着を着し孫は

満面の笑顔でカメラにおさむ

林なをみ



ゴワゴワの大き葉陰に枇杷の花黙し咲きおり大寒好日
勝亦りつ子



暖冬

暖冬ですね。寒いよりはいい、なんていう人もいますけど。地球温暖化、気候変動が私たちの生活でも実感できるレベルになっていますね。

朝、富士山が見えていればほぼ毎日その写真を自宅の窓から撮っています。とうに陽の昇った夏の盛りもまだ薄暗い冬の雪の日も。3-4年前までは冬の朝、サッシで結露した水滴が凍り付き、窓が開かなくなることが多かった。ところがここ2-3年は開くんです。特に今年は凍って窓が開かない日が今日までに一日しか無かったんです。富士山の雪も少なく、12月にはほとんど山肌が見えていましたよね。冬化粧した綺麗な富士山を見るのがどんどん遅くなっている。

河津の桜や下田の水仙も今年はいよいよ早かったようです。菜の花畑を開放して観光資源として活用している場所も、今年はずでに花が終り、菜の花祭りが中止になってしまった、なんていう話も聞きます。

色々な花の時期が前倒しになってきている。四季折々の自然と密接に関わっている行事、文化が日本にはあります。思い出の中の景色は花々と共にあることも多いでしょう。しかし今、少しずつそれらが失われつつあります。ひな祭りに桃の花が飾れないかもしれない。桜は受験の前に咲くかもしれない。季節を告げる花の種類が変わってしまうかもしれない。100年後の日本ではサクラサク、ではなくヒマワリサクになっているかもしれない。

さて、今から僕らには何が出来るのだろうか。もう何もかも手遅れなのだろうか。来年は寒い冬が来るのだろうか。ドカ雪は勘弁だけれども、やっぱり寒い冬がいい。

柳田 敏和



桜



河津の桜と菜の花の映像が流れると、春らしく感じられるので、人混みは承知で、曇りがちで傘はいらないが小雨がパラパラ、という日に出かけました。駐車場は混むことが安易に予想できるので、伊東駅まで車で行き、伊豆急行で河津まで、約一時間、途中伊豆東海岸線を眺めながらの列車内、乗車している方々の目的は河津桜まつりと想像がつかます。途中、特急列車待ちの駅で、その列車の中を見ると海岸線を眺められるよう海側を向いた席になっていて、たくさんのお客様と笑顔がありました。特急列車の乗客の方と目があい、笑顔と手を降ってきたので、こちらでも笑顔で手を振ります。観光満喫の様子でした。到着した河津駅は人で溢れかえっていました。桜は満開。むせぶような菜の花の匂いと、出店と観光客、人に酔ってしまいそうですが、行き交う人はみんな笑顔、自分も笑顔、良いですねえ。お花見。出店も繁盛している様子が伺えて、お祭りは賑が似合います。

桜と菜の花、人を見て、満足して帰路につくため駅に向かえば、当然ながら人でごった返してしまいました。次の日は大室山の野焼きで二万人が訪れたとか・・・観光地は活気がないと、現場は忙しいでしょうが、笑顔が生まれます。

リフレッシュして、桜の花の絵が頭に浮かび、刺繍をしてみようかと押し入れから布を出し、やる気スイッチオン。久しぶりすぎて感覚が戻らない・・・。動画を見て、一から復習し刺し始めましたが、上手い出来ない！ここでも、動画で調べると、ステッチの上手い出来ない原因と対策など出てくる。全く便利です。針の目に糸を通すことがままならず、集中できる時間も時間単位でなく分単位なので、恐ろしく時間がかかるが、頭が切り変わって良いですよ。外は冷たい雪と雨の日はチクチクと。桜から広がっちゃった・・・まずいな。俳句頑張らないと。一段上がってまた下がるを繰り返している俳句。こちらもやる気スイッチは入れっぱなしなんですけどね。

ねがみ

編み物

スヌードはご存知ですか？首を暖めるための防寒具ですが、マフラーの端と端をくっつけて輪っか状にしたもので、長さは1~2mほどのものが多く、二重にして巻いたり、そのまま長く垂らして使います。

3年ほど前に編んでみたのですが、ざっくりした目で編んだためか使ううちに間延びしてしまいました。毛糸の肌触りが気に入っていたので捨てるには惜しく、ほどいて編み直したのですが、今度は強めに編んだところ2重に巻くには長さが足りなくなりました。同じ毛糸はもう売ってなく追加することもできないので、再度編み直しました。

1ヶ月程かかり編み上げ、仕上げに端と端をつなげて、残った糸をハサミで切ったところ、本体まで切ってしまいました。切れた所までほどいて、切れたところをつなぎ合わせて、編み直して〜と慌てて確認しましたが、なんと編み初めの5cmくらいの所が切れていました。泣く泣く全部ほどき初めから編み直しです。編んでいる間は無心になりとても楽しいのですが、隙間時間にチビチビと編むので5cm/日ずつしか捗りません。もう2月も終わりですが、編み上がった長さはまだ半分です。今シーズンには間に合わないか。



祥子